

平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月22日		記入者	内線	744-7722
部名	生涯学習部	課名	大沼公民館	課長名	中川新一
事務事業名	市民健康まつり事業				
予算上の事務事業名	公民館活動費大沼公民館				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15210		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興				事業開始年度
施策名	第1施策 スポーツ・レクリエーション活動の促進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要					
計画名	概要				
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 啓発・広報・イベント ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
市民1人ひとりがスポーツや体力づくりに親しみ、心身ともに健康な生活を目指す。また、住民間の交流を図るとともに、今後の公民館事業への参加のきっかけづくりとする。			公民館館区内の住民		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
実施日時	平成16年5月23日(日)午前8時30分～午後1時				
実施内容	大沼小学校で簡単な体操～県立相模原公園まで片道約4キロをウォーキング、公園でインディアカ、フォークダンス、歌、ビンゴゲーム等を実施 なお、ウォーキングに参加しない高齢者は大沼小学校でゲートボールを実施 (雨天時は大沼小学校体育館で、ビーチボール、ビンゴゲームを実施するメニューも用意)				
参加者数	約330名				
主催	大沼公民館				
主管	大沼公民館市民健康まつり実行委員会				
6 関連・類似事業や他市の状況					
市内全公民館で同様な目的で実施					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	150	100	95	95	95
一般財源	150	100	95	95	95
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	2,960	2,958	2,937	2,937	2,937
事業コスト合計(a)	3,110	3,058	3,032	3,032	3,032
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	市民健康まつり事業			対象名称(単位)	参加者数(人)
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	3,110	3,058	3,032	3,032	3,032
対象数	9,200	9,300	9,400	9,400	9,500
単位あたり経費(円)	338	329	323	323	319
前年度比		0.97	0.98	1.00	0.99

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	参加人数(人)		指標式と指標の説明		
			各年度の参加人数 / 400人 × 100%		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	370.0	350.0	330.0		
目標	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
目標達成度	0.93	0.88	0.83		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	参加人数(人)		指標式と指標の説明		
			各年度の参加人数 / 400人 × 100%		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	370.0	350.0	330.0		
目標	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0
目標達成度	92.5	87.5	82.5		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		一日だけの事業では体力づくりは出来ないが、これを機に自然にふれたり、体力づくり、参加者同士の親睦、それに今後も公民館の各種事業に参加、手伝いをして貰うということからも現状の継続が必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
今後も、より多くの方が参加できる内容にし、事業の周知にも創意工夫し、協力体制についてもこれまでの自治会、小学校長、公民館専門部員に加え、各サークルにも呼びかけを行う。			市民健康まつりの当日が雨天の場合は、大沼小学校の体育館でビーチボール、ゲーム等を行うメニューを組んでいる。 しかし、この場合は体育館の収容人数の関係から、参加人数の制限を行う必要も考えられる。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			